

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<p>○個々が主体的に学ぶ意欲を高め、希望する進路選択に適う単位制総合学科の趣旨を生かしたカリキュラムを編成する。</p> <p>○確かな学力向上に向けて、生徒の学習意欲を高めるために、組織的な授業改善に取り組む。</p>	<p>①主体的な学習につながる教育課程のあり方を検証し、個々のニーズに応じた科目選択や効果的な履修指導を実施する。</p> <p>②ICT 機器・外部資源を効果的に活用した組織的な授業改善を積極的に行い、主体的に学ぶ姿勢を高め、基礎学力の充実をはかる。</p>	<p>①関係部署と連携し、生徒のニーズにあった科目選択ができるような時間割作成を行い、生徒の進路実現に向けた履修指導を行う。</p> <p>②・生徒による授業評価を参考にニーズに合わせた取組みや、生徒が主体的に学ぶための授業づくりを研修会を通して実践する</p> <p>・学習習慣の形成に向け、スタディサポートを活用して学習支援につとめ、進路選択の幅を広げる。</p>	<p>①生徒の希望を適切に受け入れられるような時間割作成につとめたか。また適切な履修指導を進められるよう、丁寧な支援を行ったか。</p> <p>②・生徒のニーズに合わせた授業方法や教材の工夫ができたか。また、研修会を通して職員のスキルアップができたか。</p> <p>・スタディサポートの活用により学習習慣の確立や基礎学習の向上につながったか。</p>					
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>○日常的な生徒指導を組織的に行い、規範意識の醸成及び、個に応じた相談・支援体制のさらなる充実を図る。</p> <p>○生徒主体の学校行事や生徒会活動・部活動を推進し、リーダーシップを育成する支援を継続的に行っていく。</p>	<p>①生徒指導の意義や目的を明確化しつつ計画的に実施し指導の姿勢を職員で共有する。</p> <p>②学校行事や生徒会活動、部活動において、生徒が主体的に動ける環境を整え、日常の授業やHR活動での指導を通じて、生徒の規範意識の向上をはかる。</p> <p>③生徒の多様性をふまえた教育相談体制を構築し、支援を必要とする生徒に寄り添った対応を充実させる。</p>	<p>①指導の要点を明確化するとともに、職員全体が日常の生徒指導に取り組めるよう計画・実施する。</p> <p>②学校行事や委員会活動、部活動において、生徒一人ひとりが自らの役割を考え、動けるよう工夫する。</p> <p>③「かながわ子どもサポートドック」を適切に活用することで生徒の実態を職員間で積極的に共有し保護者との連携によって生徒に寄り添った支援体制を整える。</p>	<p>①あいさつ運動や校内巡視、身だしなみ指導に際して、職員が意義や目的を共有できたか。多くの職員が取り組むことができたか。</p> <p>②生徒がそれぞれの場面で自ら動くべき時が分かっていたか。また、生徒の意見は正しく反映されたか。</p> <p>③「かながわ子どもサポートドック」を適切に活用し、支援を必要とする生徒に寄り添った対応ができたか。</p>					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<p>○ガイダンスの授業を軸としたキャリア教育のさらなる充実を図り、主体的な進路選択の支援を実現する。</p> <p>○学校外の教育力を活用して「課題解決能力」や「コミュニケーション能力」を育み、キャリア発達を促す。</p>	<p>①ガイダンスの授業で、個性を尊重したキャリア教育を行い、職業観を養うと共に、進路実現の支援を行う。</p> <p>②総合学科の強みを活かし、外部機関との連携を通して、授業の充実を図り、主体的に学ぶ態度や能力の向上を図る。</p>	<p>①ガイダンスの授業において、自己実現の機会の充実を図り、課題研究の取り組みと進路指導を連携させ、希望進路の実現につなげる。</p> <p>②職業人ガイダンス、職業人インタビュー、フロンティア学習、課題研究等で、外部機関での体験を行い、生徒の学ぶ意識・探究心の向上を目指す。</p>	<p>①生徒に興味・関心を持たせる内容であったか。それにより、生徒の人生観や職業観の形成に効果があり、生徒の希望する進路支援ができたか。</p> <p>②課題研究等の取り組みで適切な指導ができたか。また、外部機関との連携で意義ある体験をし、主体的に学ぶことができたか。</p>					
4	地域等との協働	<p>○学校運営協議会を通して、地域と連携・協働して教育活動の充実を図る。</p> <p>○積極的に本校の教育活動を発信し、社会に開かれた学校づくりに引き続き取り組む。</p> <p>○防災意識を高め、本校のSDGS(防災)の体制づくりに取り組む。</p>	<p>①学校運営協議会の評価をもとに課題や改善方策を模索するなど外部との協働による教育活動の充実を図る。</p> <p>②本校の教育活動をホームページ等でリアルタイムに更新し情報発信することで開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>③本校の防災体制を整備し、定期的な防災訓練を通じて生徒の防災意識を高める。</p>	<p>①学校運営協議会で確認された成果を継承し課題の整理と課題解決を図る。</p> <p>②学校説明会や中学校訪問文化祭やオープンスクール等を通じて学校の魅力を中学生や地域の方々へ発信する。</p> <p>③防災計画を具体化し、地域も含めた防災訓練を実施し生徒の防災意識を高める。</p>	<p>①教育活動の成果を確認し継続できているか。また課題の整理と解決が図られているか。</p> <p>②学校行事等での来校数は増加しているか。また来校時のアンケート結果を活かしながら実施できたか。</p> <p>ホームページの更新と更新回数の状況確認。</p> <p>③状況に応じた防災訓練が計画通りに実施できたか。また、地域との連携を図ることができたか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>○安全、安心な校内環境を維持し事故防止に努めて、信頼される学校づくりを進める。</p> <p>○ワークライフバランスを念頭に置き、校務の効率化を図ると共に生徒と向き合う時間を確保する。</p>	<p>①計画的に校内研修を実施し、法令遵守の意識を高め、事故および不祥事のない校内環境を整える。</p> <p>②業務内容の見直しの検討や Teams 等のツールを活用して業務のスリム化を推進する。</p>	<p>①適切な不祥事ゼロプログラムを定め、定期的に研修会を実施し、全職員の事故防止に対する啓発活動を行う。</p> <p>②チャンネルの活用等による打合せ時間の短縮化を推進する。</p>	<p>①事故・不祥事を防ぐために定期的に研修会を実施し、全職員の事故防止の意識を向上させることができたか。</p> <p>②時間外在校時間の集計結果が昨年度より減少したか。</p>					

